

会頭挨拶

第 16 回日本給食経営管理学会学術総会の終了にあたって

第 16 回 日本給食経営管理学会学術総会
会頭 幸林友男（千里金蘭大学名誉教授）

この度は第 16 回給食経営管理学会学術総会へご参加いただきありがとうございました。今回は web 開催となり、11 月 20 日よりの動画配信から始まりました。多くの人に配信をご覧いただき、さらに 27 日のシンポジウムディスカッションにも多くの方に参加いただき無事に終了いたしました。

初めての取組みで、至らない点もあったことと思いますが、最終の参加登録者数は 234 名（うち学生登録者 30 名）でした。Web 形式ではありましたが、一般演題として口頭発表 6 演題、示説発表 45 演題（うち 1 題題取り下げ）と、多くの方に参加・発表していただき、活発な議論が展開され、有意義な総会となったかと存じます。

お陰様で参加された皆様方から「実践的で充実したプログラムだった」とたくさんのお褒めの言葉をいただきました。また、オンデマンド動画配信期間が短かったとのご意見もいただいております。課題として引き継ぎ、臨地・校外実習振替プログラムでの配信も検討していただきたいと考えます。

次年度は、山形県立米沢栄養大学で金光秀子会頭のもと 2022 年 11 月 19 日（土）・20 日（日）に第 17 回の学術総会が開催される予定です。コロナの状況が収束していれば、例年同様に参集しての総会になるでしょうが、新しい変異株の拡大が懸念されており、その場合はまた web 開催になるでしょう。どちらにしても多くの会員の参加を願っております。

以上、終了にあたってのご挨拶とさせていただきます。学会員並びに関係者の皆様ありがとうございました。